



色麻中学校同窓会

しまかま 議会だより

第64号

平成30年6月1日発行

色麻中学校入学式

2月・3月会議

条例の改正	2 P
平成30年度当初予算	4 P
予算審査 委員長報告	6 P
予算審査 質疑	7 P
一般質問	11 P
2月会議・3月第2回会議	24 P
常任委員会構成メンバー	26 P
New Voice	28 P

3月
会議

賛成 5 否 決 8 反対

河野議員
小松議員
佐藤議員

小川議員
山田議員

欠 席
今野議員

相原議員
佐々木議員
白井議員
福田議員

西村議員
藤議員
天野議員
中山議員

条例の一部改正

色麻町特別職の職員で常勤のもの 給与及び旅費に関する条例の一部改正

主な改正は従来の減額に町長10%2カ月、副町長10%1カ月、それぞれ追加し、減額するものです。

質疑

工藤議員

色麻町特別職給料等審議会
の意見を聞いたのか。当時の担当者にそれぞれ減給処分の2カ月、1カ月は理解できない。

総務課長

特別職給料等審議会は開催していない。

町長

私と副町長は減額する判断をした。また、職員の処分は心が痛むが結果責任のとり方として理解していただきたい。

工藤議員

色麻町特別職給料等審議会を開いて、条例を提

出すべきではないか。

職員が新聞に掲載される前に、全員協議会を開くべきではないか。

総務課長

給料の月額はそのままで、自主的に一定期間減額を行う改正であり、審議会にかけなかった。

副町長

国、県の指導では職員処分をした場合、速やかに公表という前提であり、議会への報告が遅れた。

工藤議員

当時の担当職員に、職務上どこに義務違反があり職務を怠ったのか。

副町長

検証委員会での調査の結果では、送信不足など

であった。また補助事業の目的を達しておらず、交付金1億5056万円が不当との会計検査院の指摘の重みと、設計段階での精査と、注意を怠った責任での処分である。

天野議員

色麻町職員分限懲戒審査会をいつ開いたか。また処分関係文書の中で出せるもの、出せないものは何か。

町長

職員の処分をしたためでなく、道義的に1億5056万円を、返還せざるを得ない事で町長と副町長が責任を取った。

副町長

町長より1月中旬ごろ

諮問された。また当時の担当職員から顛末書も提出され、2月15日に第一回職員分限懲戒審査会を開催した。

総務課長

色麻町情報公開条例では情報の公開は基本であるが、公開しないことができる公文書として、条例第6条で7項目を規定している。

天野議員

町長、副町長の道義的な責任の取り方として、職員に責任を取らせた事で組織の体裁はたもてるか。

町長

責任の取り方としては、重いか軽いかわからないかは皆さんの判断である。

討論

反対

天野議員



色麻町の組織のため、議会の良識のために、反対討論をします。

組織論のあり方がどうなのか、色麻町としての責任が問われ、この一連の経過の責任は企画情報課長と課長補佐の責任だという出発点があった。自分の部下を処分した町長、副町長の道義的責任の取り方としては、適切なのか。課長は10%2ヶ月、処分をした当方は10%1ヶ月、町民の常識から受け入れられるものか自分の常識、良識の中にはなかった。町長、副町長、議会議員は模範になる立場であり、自分の部下、同僚、仲間の犠牲の上に、責任の転嫁して終わらせる議案を受け入れることができないので、この議案に反対をします。

提案理由

平成23年度から始まった情報通信施設に係わる全世帯への一斉放送事業が破綻しました。そのことにより、町は昨年11月に交付金1億5,056万9,000円を返還しました。

議会の使命は執行部に対しての批判と監視であり、情報通信施設に係わる全世帯への一斉放送事業が破綻したことは痛恨の極みであり、議会の監視機能を果たせなかったことに対し、二元代表制の一翼である議会はこの結果を重く受け止め、平成30年4月から平成30年6月までの間、議長、副議長、議員の報酬について10%減額するものであります。

議長 月額 **323,000円**

副議長 月額 **245,000円**

議員 月額 **229,000円**

を**10%3ヶ月減額**します。

議員報酬を10%3カ月減額

色麻町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について



全会一致で可決

9,000円 全会一致で可決

主な事業

- 加茂堂線改良舗装事業 1億1,930万円
- 集会所整備事業 5,200万円
- 農村環境改善センター改修事業 2億0,350万円
- 色麻小学校校庭芝生化事業 6,200万円

3月
会議

平成30年度当初予算額

一 般 会 計	43億4,792万9,000円
奨学資金貸付基金特別会計	1,735万9,000円
工業団地整備事業特別会計	4,050万0,000円
国民健康保険事業特別会計	8億4,006万6,000円
後期高齢者医療特別会計	7,733万5,000円
介護保険特別会計	7億9,549万7,000円
介護サービス事業特別会計	708万0,000円
下水道事業特別会計	4億2,900万2,000円
水道事業会計	1億9,016万1,000円
総 合 計	67億4,492万9,000円

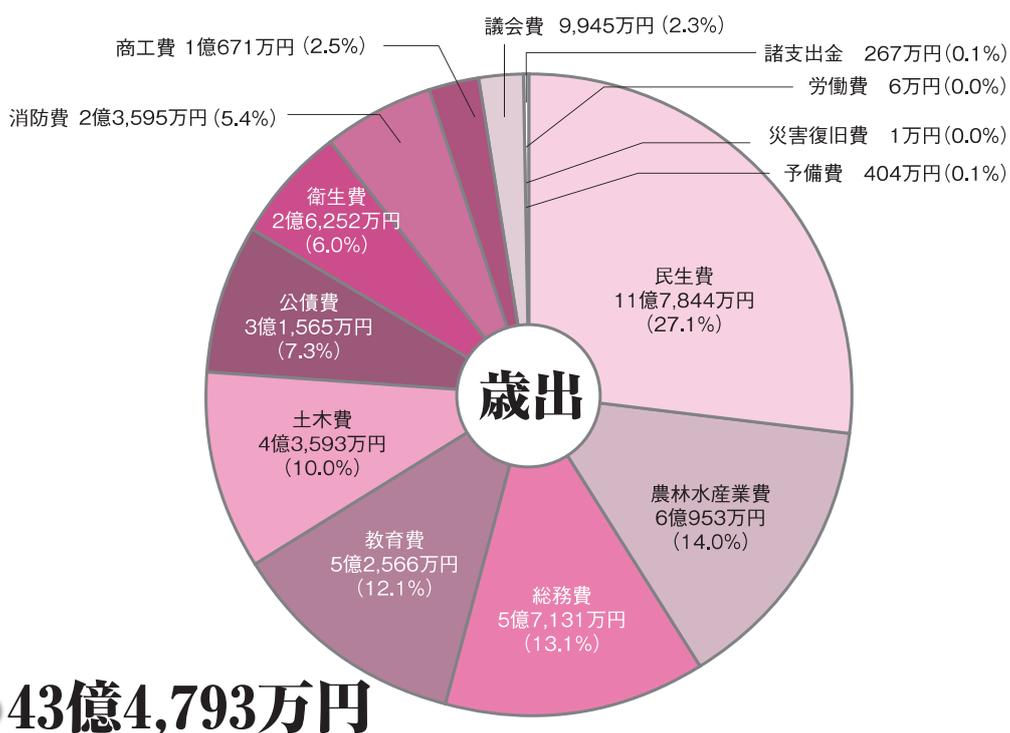
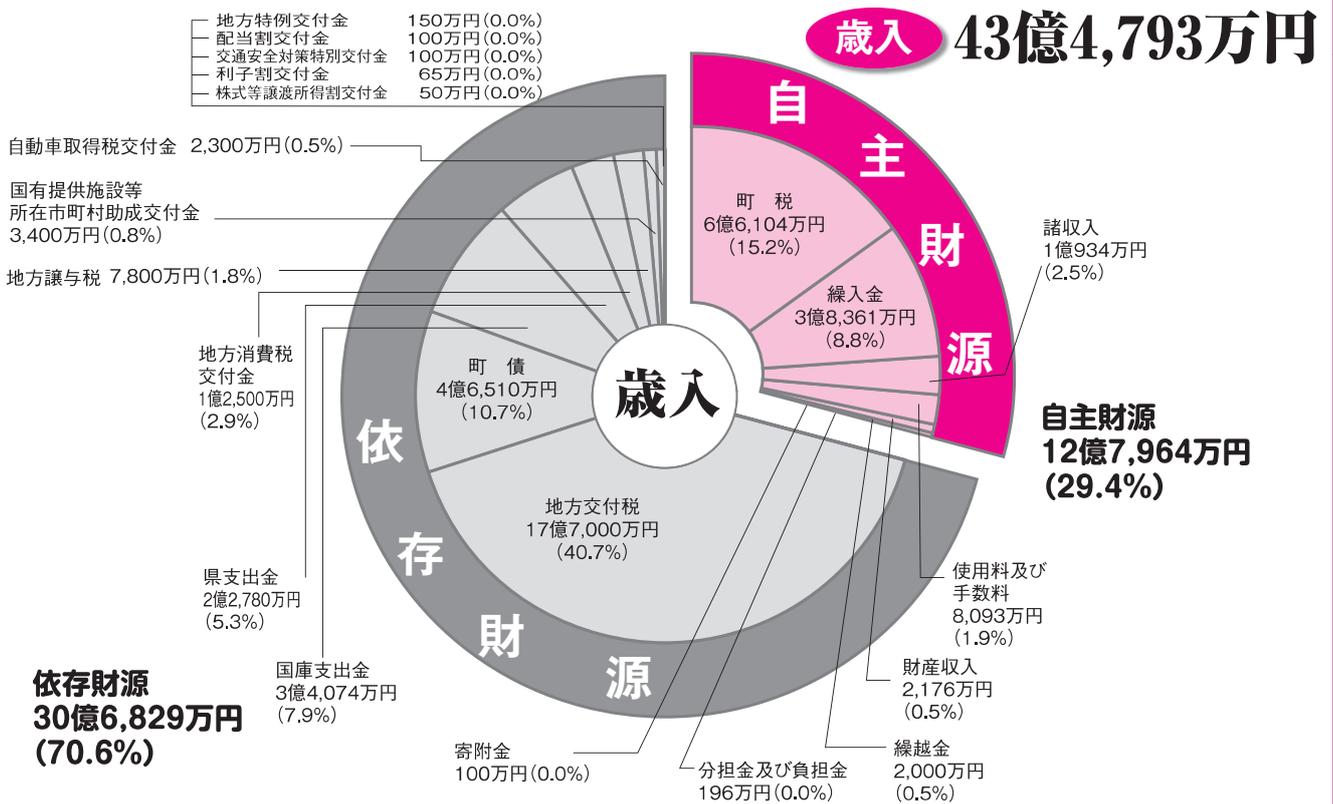
定例会3月会議は6日から19日までの会期で開き、町長等特別職給与の改正案を賛成5人反対8人で否決し、平成30年度一般会計予算他8件。平成29年度補正予算8件及び条例改正8件、条例制定1件、公の施設の指定管理者の指定1件を全会一致で可決しました。

主な事業としては、加茂堂線改良舗装事業、集会所整備事業、農村環境改善センター改修事業、色麻小学校校庭芝生化事業などです。また一般質問は12人の議員により活発に行われました。

平成30年度 一般会計 予算

43億4,792万

前年度対比 1.8%増



予算審査全員特別委員会

委員長報告



相原和洋委員長



小松栄喜副委員長

● 審査の経過

平成30年3月14日、15日、16日の3日間、執行部から提出された各種会計歳入歳出予算事項別明細書に基づき

- 1 歳入の過大又は過小見積もりはないか。
 - 2 予算が第四次長期総合計画に合致したものか。
 - 3 予算編成の重点は何か、また総花主義ではないか。
 - 4 最小の経費で最大の効果を挙げる予算計上になっているか。
- などの視点から慎重に審査を行いました。

● 審査の結果

本委員会に付託された平成30年度一般会計他8会計総額67億円を超える予算案について、詳細な説明を受け審査をし採決した結果、全ての会計を可決すべきものと決定しました。

なお、地方自治法に「地方公共団体はその事務を処理するに当たっては住民の福祉の増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果を挙げるように」と規定されておりま

す。町執行部は、各事業において精査と工夫を凝らし、事業の成果・効果を挙げ、今後の本町の発展と住民の福祉向上におお一層努力されることを期待いたします。

国民健康保険事業

特別会計予算

総括質疑

福田議員

- ① 国民健康保険事業が、平成30年度から県と市町村の共同運営となることで、市町村が事業主体であった時期と財政調整基金の設置目的は変わらぬと思うが

大原町民生課長

- ① 急激な保険税率の上昇を緩和する財源として今後も基金は必要だ。新制度で財政状況がどうなるか勘案しながら、基金への対応をしたい。

福田議員

- ② 従来の基金は医療費の

変動で国保税で補いきれない場合や、国県からの負担金の納入時期の関係で、一時資金不足になる場合などに充当するため設けられ、適正な基金残高は保険給付費の15%と理解している。新制度では収納率の急激な低下による納付金不足になった場合等に充当するものであり、従来の15%より下回った基金残高に設定してはどうか。

福田議員

- ③ 基金は被保険者が積み立ててきた財源である。今後、新制度における将来の適正な基金残高まで持っていくよう努力をしていただきたい。

大原町民生課長

- ③ 新制度になると基金の適正な残高も変わります。新制度の状況は見えてきませんが、今後、適正な基金残高になるよう対応したい。

大原町民生課長

- ② 納付金の財源は、保険料、国県からの交付金・負担金等だが、国県からの交付金等が少なくなれば、基金取り崩しも必要であり、現

予算審査全員特別委員会 質疑

一般会計 歳入

無償で貸付してはどうか。

山吹副町長

商工会との協議により
予算計上したが今後検討
したい。

今野委員

町有林素材生産売払収
入を当初予算から計上し
た理由は。

浦山産業振興課長

町有林1・62ヘクター
ルを皆伐する売払収入を
計上した。歳出でもその
経費を計上している。

山田委員

皆伐する場所、林齢
予算算出根拠は。また、
水源涵養のため間伐にす
るべきではないか。

浦山産業振興課長

場所は蛭沢地内で林齢
は67年、予算は素材販売
額を見込んだ。また、皆
伐や間伐は森林経営計画
に基づき実施している。

福田委員

皆伐事業は収支で赤字

この事だが、素材として
形状販売してはどうか。

浦山産業振興課長

今後、検討します。

西村委員

ふるさと納税寄付金の
29年度実績と30年度の見
込みは。また、返礼品の
希望状況はどうなのか。

曾根総務課長

一月末日で664件、
974万5千円である。
30年度見込みは未定だが
多く戴けるよう努める。
返礼品の主なものはいこ
まや米等である。

河野委員

財政調整基金繰入金
3億6千4百万円計上し
ているが残高の見込みは
どうか。

曾根総務課長

現時点で29年度決算後
は10億円程度、30年度決
算後は7億円程度と見込
んでいる。

中山委員

財政調整基金の繰入は
計画性を持った繰入が大
事である。今後の繰入の
考え方をお聞きしたい。

曾根総務課長

計画性を持った運営が
基本であり、財政調整基
金の状況を勘案し対応し
たい。

小川委員

災害援護資金貸付金償
還金の内容について、説
明願いたい。

高橋保健福祉課長

東日本震災の被害に
よる住宅の再建償還で30
年度から償還が始まるた
めの歳入です。

山田委員

太陽光発電支援事業共
同事業協力金73万8千円
だが、毎年百万円の歳入
ではなかったか。

鶴谷企画情報課長

発電の状況により売電
額が変わるので、実績によ

り歳入を見込んだ。

白井委員

地域農政未来塾旅費助
成金は研修事業と推察す
る。職員研修は積極的に
行うべきである。この事
業内容をお聞きしたい。

曾根総務課長

全国町村会主催の農政
研修で、東京で開催の旅
費助成です。職員が自主
的に応募し内定した研修
です。

中山委員

町債は町税の何%が妥
当かの基準はあるのか。
また、改善センター改修
事業債はユニバーサルデ
ザイン化事業の起債か。

曾根総務課長

特に基準は設けていま
せん。また、何がユニ
バーサルデザイン化につ
いては、今後県と協議し
ます。

今野委員

今後の国有提供施設等
所在市町村助成交付金の
見直しは。

曾根総務課長

毎年3〜4%ずつ減額
になっている。今後の見
直しは現時点ではわから
ない。

工藤委員

農業伝習館使用料が減
額だが、施設改修により
増客を図るべきでは。

山吹副町長

策定している公共施設
維持管理計画の中で対応
したい。

工藤委員

地域活性化住宅の入居
要件を見直して、町の負
担軽減を図るべきでは。

山吹副町長

一月から実施の不動産

業者を介した入居推進策
の結果を見て検討します。

河野委員

スクールソーシャル
ワーカー活用事業委託金
が増額になった理由は。

今野教育総務課長

報酬の時給が初年度は
4千円、2年目以降5千
円になるための増額です。

福田委員

シルバー人材センター
に貸付している建物収入
の取扱は。

曾根総務課長

公益的団体の観点から
無償貸付としているが、
家賃相当額を町が負担し
ている旨伝えている。

工藤委員

役場前旧店舗を貸付
している商工会関係の
「かっぱ笑会」も同様に

予算審査全員特別委員会

質疑

一般会計 歳出

議会費

天野委員 全員協議会会議録の作成費はどこに含まれているのか。

山吹副町長

議会事務局の職員体制の中で対処することになっていますが、全員協議会の開催回数等を踏まえ今後検討させて頂きたい。

一般管理費

工藤委員 全国町村会総合賠償保険の補償内容と、これまで補償例は有るのか。休業補償も該当するのか。

曾根総務課長

平成24年度が43件、25年度が4件、26年度が1件となっています。休業補償等は個別に判断されます。

歳出

天野委員

訴訟に関する情報開示についてどのような見解を持っているか。

山吹副町長

結審された部分は公開が原則と考えています。

財産管理費

佐々木委員

集会所建設の設計基準はどのようなものか。

松崎建設水道課長

使用する人数も加味されませんが、補助事業の要件として玄関にスロープを付けるなど、バリアフリーであることが求められます。

企画費

山田委員

企画費では大崎地域広域行政事務組合負担金が大部分を占めるが、企画費に対する町の考え方は。

山吹副町長

町の将来像の計画は事務的な企画立案であり、目に見えた金額として出てこない部分があります。

有線放送施設管理費

福田委員

国では同一労働同一賃金が議論されているが、臨時職員の身分、雇用のあり方を今後どのように進めていくのか。

山吹副町長

臨時職員・嘱託職員を含めた中で改革に取り組むべく、今検討を重ねています。

税務総務費

福田委員

債権管理条例が制定されたが、債権管理に係る人件費等はどうのように考えているか。

山吹副町長

徴収関係の機関の退職職員なども考えているが、今の段階では現状の職員

の中で対応していきます。

中山委員

前年度より職員が1名減となっているが、職員の配置は適正か。

曾根総務課長

前年度は県の徴収対策機構に1名派遣しており6名となっています。

山吹副町長

滞納額も減少しつつあります。人的な配置も今後継続して関係機関に働きかけをしていきます。

老人福祉費

小川委員

シルバー人材センター補助金1511万9000円の積算根拠を示して頂きたい。町からの補助金に極力頼らない運営形態にする目標年度はいつか。

高橋保健福祉課長

法定福利費を含めた3名分の人件費1200万円、システムの賃借料・光熱水費・消耗品費等の

管理費として約300万円を見込んでいます。

中山委員

また、平成33年度の国庫補助金採択を目標としています。

天野委員

シルバー人材センターの売上が目標の2000万円に達しても1300万円から1500万円の町補助金は必要か。

高橋保健福祉課長

1000万円前後に抑えたいと思っています。

工藤委員

社会福祉法人等利用者負担額軽減補助金の該当者数と制度の周知方法は。

高橋保健福祉課長

これまで該当者は1名もいませんでした。

保健福祉課窓口に限らず関係事業所にも制度の趣旨を理解していただき、漏れないよう周知してまいります。

工藤委員

老人福祉施設入所措置費を利用している方は何

人いるのか。また、町内の施設は該当するのか。

高橋保健福祉課長

昨年までは3名だったが今年度は4名になっています。該当する施設は養護老人ホームであり町内の施設は該当しません。

色麻保育所費

佐々木委員

保育士新規採用の現状はどうなっているか。

山吹副町長

退職者等を考慮し毎年度計画的な採用に努めています。30年度の採用については該当者がおらず、採用までには至りませんでした。

予防費

佐々木委員

乳がん検診及び骨粗鬆症の検診を加美病院から検診車に変更したが、今後加美病院を使わず検診車で行くのか。

山吹副町長

平成30年度は検診車で
行います。平成31年度以
降については加美病院と
協議し加美病院を利用す
るよう検討します。

農業振興費

山田委員

農業次世代人材投資事
業補助金の事業内容は。

浦山産業振興課長

これまでの青年就農給
付金事業補助金で、平成
30年度の対象者は5名と
なっています。

山田委員

助成対象者を地域後継
者としてどのように指導
していくのか。

浦山産業振興課長

年2回ずつ、JA、普
及センター及び町の職員
が合同で経営内容等の把
握に努め確認作業を行う
とともに、今後に向けた
アドバイス等を行ってい
ます。

佐々木委員

えごま洗浄機、えごま
乾燥機の処理能力は。

浦山産業振興課長

一概に処理能力は表現

しづらい部分があります。

昨年の秋、一連式のえご
ま洗浄機の実証実験を行
いましたが、一連式では
処理能力的に足りないこ
とから、2連式の物を考
えています。

白井委員

鳥獣被害対策実施隊員

は充足しているのか。ま
た、イノシシの出没が王
城寺原演習場周辺の大原
大村にも拡大してきてい
るので対応していただき
たい。

浦山産業振興課長

現在の実施隊員は9名
です。新たに資格を取得
した方がいれば任命した
いと考えています。演習
場周辺の対策については
フェンス内側の木の伐採
などを自衛隊に申し入れ
ています。

白井委員

園芸特産重点強化整備
事業で本年度はどのよう
な事業を実施するのか。

浦山産業振興課長

パイプハウス5棟の
他ホウレンソウ、ネギ、
キャベツに関する野菜関
連機械を計画しています。

福田委員

大崎地域世界農業遺産
推進協議会の負担金総額
と団体別負担額は。

浦山産業振興課長

認証式に出席する
旅費を除いた総額は
800万円、大崎市が
450万円、構成4町が
87万5000円ずつで3
50万円を負担します。
なお、認証式に係る旅
費は別途50万円を負担し
ます。

中山委員

平成30年産えごまの目
標はどのくらいか。

浦山産業振興課長

作付面積を30ヘクター
ル、収量を反収50キロで
出荷量15トンを目標とし
ています。

中山委員

世界農業遺産認定の目
的は何だったのか。

浦山産業振興課長

交流人口の増加、農作
物の高付加価値化が考え
られます。目に見えない
ものとしてそこに住む住
民の誇りにもなると思っ
ております。

天野委員

みやぎまるごとフェス
ティバルの趣旨と、色麻
町からはどのような出展
がなされたか。

浦山産業振興課長

宮城県、仙台市、県町
村会など関係団体で実行
委員会を組織し、県内産
農産物、加工品などを出
展し「食材王国みやぎ」
をPRしています。これ
まで本町からは産業開発
公社、南山果樹生産組合
農産加工を扱っている
方々が出展しています。

農村環境改善センター費

河野委員

改善センターの改修工
事でエレベーター、エス
カレーターは設置される
のか。また、工事の期間
はどのくらいか。

千葉農村環境改善センター所長

エレベーターなどは設
置しません。工事期間は
7月中旬から1月下旬を
予定しています。

愛宕山公園管理費

小川委員

管理作業員の賃金が前

年度より360万円ほど
増額しているが作業員を
増やすのか。

浦山愛宕山公園管理事務所長

農業伝習館管理費に計
上していた賃金を、実態
に合わせ愛宕山公園管理
費に一括計上したこと
によりです。

小川委員

愛宕山公園の管理は3
人で十分対応できるのか。
浦山愛宕山公園管理事務所長
足りない場合は、シル
バー人材センターを活用
する計画です。

林道維持費

小川委員

消耗品費が前年度対比
で大幅な増額となってい
るが根拠は。

浦山産業振興課長

作業道の排水対策のた
めの水切り板を見込んで
います。

道路維持費

工藤委員

今冬は寒い日が続く凍
上被害が多く見受けられ
るがその対策は。

松崎建設水道課長

町道の部分的な補修は
町の作業員が補修してい
ます。被害の大きい箇所
は凍上災に該当するか調
査中です。国県道につ
いては北部土木事務所
に補修を依頼しています。

児童生徒送迎事業費

工藤委員

先日スクールバスの大
変危険な運転に遭遇した
嚴重な注意と指導を。
大場教育長
子どもの安全は最優先
と行うことで指導いたし
ます。

学校給食センター管理費

福田委員

学校給食の残食量が結
構多いという話が聞こえ
てくるが現状と対策は。

今野教育総務課長

米飯20%、主菜4%
9%、副菜14%、汁
物13%、22%となっ
ています。現状を分析し家
庭と給食センターが連携
し対策を講じます。

補正 予算

平成29年度予算 一般会計で
1億3,532万0,000円を減額
総額で47億3,978万6,000円に



平沢交流センターバイオマスエネルギー供給施設

質疑

中山議員
減額補正は早目に行い、財源の活用を考えては。

佐々木税務課長
法人町民税や町たばこ税は変化するもので、予想がむずかしいです。

福田議員
定住促進宅地売払収入が平成28年3月定例会で議決した議会に付すべき財産の処分額より15万円ほど増加しているが、事務処理として増額補正しかなかったのか。

鶴合企画情報課長

予定価格を下回って売却したことではないので変更議決までは考えなかつた。

小川議員

エゴマ乾燥調製機開発委託料1000万円全額減額したのはなぜか。

浦山産業振興課長

新たな開発より、既存の機械に、乾燥機や洗浄機を組み入れたほうが本町の規模では適しているという結論からです。

福田議員

平沢交流センターのバイオマスエネルギー供給業務の委託期間を従来の10年から5年間と大幅に短縮したのはなぜか。

浦山産業振興課長

平沢交流センターの指定管理者の期間5年と合わせたためです。

各種会計補正状況

会計の種類		補正額	予算の総額	採決
一	般 会 計	減 1億3,532万0,000円	47億3,978万6,000円	全会一致
特 別 会 計	工業団地整備事業	減 910万0,000円	1,890万0,000円	全会一致
	国民健康保険事業	減 5,011万4,000円	10億1,843万3,000円	全会一致
	後期高齢者医療	減 525万2,000円	7,171万3,000円	全会一致
	介護保険	減 5,922万3,000円	7億8,221万1,000円	全会一致
	介護サービス事業	○ 組み替え	737万1,000円	全会一致
	下水道事業	減 1,028万0,000円	3億3,626万9,000円	全会一致
	水道事業	○ 組み替え	1億9,825万5,000円	全会一致

一般質問

ここが
聞きたい

12人の議員が登壇

① 工藤昭憲議員

- ①就学援助制度について
- ②町民バスについて

② 福田 弘議員

- ①工業団地整備事業について
- ②児童生徒の学校生活について

③ 白井幸吉議員

- ①特定防衛施設周辺整備調整交付金の交付状況とその対応について

④ 佐々木伸子議員

- ①保育所の入所状況について
- ②加美郡保健医療福祉行政事務組合の運営状況について

⑤ 小松栄喜議員

- ①バイオマス発電について
- ②GAP（農業生産工程管理）について

⑥ 小川一男議員

- ①情報通信施設について
- ②マイナンバーについて

⑦ 佐藤文洋議員

- ①町の通信網について
- ②町の農業政策について

⑧ 西村義隆議員

- ①水道事業について
- ②除雪について

⑨ 天野秀実議員

- ①情報の開示について
- ②郡立病院について

⑩ 今野公勇議員

- ①町政懇談会について
- ②実弾射撃訓練について

⑪ 相原和洋議員

- ①世界農業遺産について
- ②予算編成について

⑫ 中山 哲議員

- ①平成30年度予算編成と施策について

「議会だより」に掲載する一般質問の内容は、紙面の関係上、質問を要約し、掲載しています。掲載されていない質問項目について知りたい方は、議会事務局に会議録がありますので閲覧下さい。

Q 新入学児童に対し入学前支給できないか



工藤 昭憲議員

A 31年度新入生から実施します



就学援助費で購入できます

工藤

町で実施している就学援助費を、2月末か3月始めに支給できないか。

町長

県内自治体でも新入学児童生徒学用品費については、入学前支給を実施する所が多くなって来ている。

本町でも、31年度より前倒しで支給します。

工藤

就学援助周知方法を町の広報紙や、ホームページにも掲載して、より多くの人に周知させるべき

ではないか。

今野教育総務課長

子どものいる全家庭、新入生世帯へ説明している。

今後は、議員が言うとお

り広報紙やホームページなども活用します。

工藤

国は、援助を必要としている人が適切な援助が受けられるように、19項目の基準を示しているが、本町は、なぜ国の基準に沿わないのか。

大場教育長

本町でも援助を必要としている人に対し、しっかりと対応しています。

基準項目を10項設定し、第10項においてその他経済的理由により、特に援助を必要と認める状態にある者として、定めて対応しています。

Q

高齢者を守るためにも町民バスの運行を

A

バス・タクシーの利用助成を検討します

工藤

高齢者による事故が多く発生し、その事により免許証の自主返納者も多くなっています。

本町においては重大事故はないものの、自主返納者は僅かです。

自主返納が進まない理由は、公共交通機関が充実していないからで、町が町民バスやデマンドバスを運行できないか。

町長

町内の主な交通需要は通院や通学が主なもので、児童生徒送迎バスと無料の患者送迎バスを運行しており、患者送迎バスは空があるので、今の所はそれを利用してほしい。

工藤

2025年問題が表面化している時、高齢者による事故を未然に防ぎ、町民を事故から守るためにも考えるべきで自助・共助にも限界があり、公助による解決

しがなく、今から検討し事に備えるべきではないか。

町長

今の所は、患者送迎バスを利用してもいい、今後、需要なども見ながら必要に応じて検討します。

さらに、シルバー人材セ



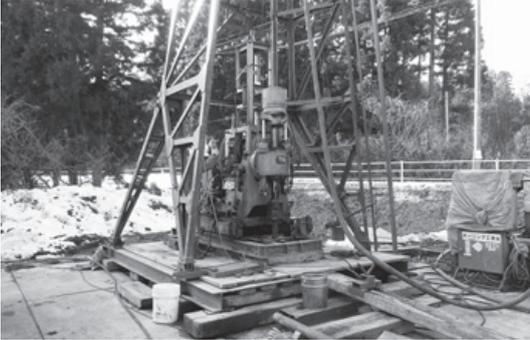
通院以外でも利用できます



福田 弘議員

Q 工業用水の確保対策は

A 老朽管の更新・井戸洗浄等で対処



水道水確保に向けたテストボーリング

福田

工場誘致に欠かせない工業用水の確保対策をどの様に進める考えか。

町長

有収率の向上を図るための老朽管の更新、水源の井戸洗浄等を行い、それでも水量が不足する場合は、井戸や浄水場の増設を検討します。

福田

水道施設改修の年次計画は策定しているのか。また、水道事業の安定経営は確保できるのか。

松崎建設水道課長

平成30年度で認可変更の申請業務を計画しており、それに基づき今後の計画を検討します。

福田

ホームページに地下水不明と掲載されているが、計画地の地下水についての様に考えているか。

町長

積水ハウスが進出した際にボーリング調査を実施したと聞いており、飲用水には適さない結果が出ています。今回計画している場所も隣接地であり同様と考えられます。

福田

工業用地販売単価設定の基本的な考えは。

町長

総事業費を販売可能面積で除した価格を基本としますが、近隣工業団地の販売単価も意識し判断したいと考えています。

福田

八原ため池整備事業に

伴う残土提供に係る県と町との協議内容が確認できる文書は、作成されているのか。

町長

県と町が取り交わしている文書等はありません。

鶴谷企画情報課長

県と町の協議内容を記録した文書は作成しています。

福田

平成30年度で用地買収を計画しているようだが、工区毎に買収する計画なのか。

町長

基本は工区毎の買収だが、地権者の意向も考慮し判断したい。思いとしては一括購入です。

Q 不登校の現状と要因は

A 複合化や多様化の傾向

福田

小中学生の不登校の現状と、不登校になったきっかけをどのように分析されているか。

町長

不登校の児童生徒数は、色麻小学校が0人、色麻中学校が5人と報告され

ています。

要因・背景は複合化や多様化の傾向にあります。

全国的に新たに指摘されている課題として学習障害や、注意欠陥等があります。

福田

中一ギャップ解消に向けた小中学校の連携はど

のように為されているか。

大場教育長

教職員の授業参観や相互の授業乗り入れ。児童生徒の情報共有及び対策に関する会議等を開催し連携を図っています。

Q 特定防衛施設周辺整備調整交付金への対応は

A 増額なるよう粘り強く要望する



白井 幸吉議員

白井

王城寺原演習場が国防に果たす役割は極めて重要と思うが、演習場における訓練や国防に対する町長の考えは。

町長

世界では常に戦争が起きており、日本においても平和が約束されるものではない。自らの国は自らが守るとの姿勢から、町民の安全のため、演習場のある町として、国防に協力する考えである。

白井

防衛に関して、共存共栄との考え方で良いか。

町長

基本的に協力することには間違いなく、共存共栄との考えは成り立ちます。

白井

沖繩米軍による実弾射撃訓練が王城寺原演習場で実施された場合と、さ

れない場合のSACO特別交付金の交付状況は。

松崎建設水道課長

訓練の時期が公表された年は1億800万円が交付されます。中止になっても交付されますが、休止の場合は当然交付されません。

白井

国では、SACO特別交付金の交付に関して、変化があるようだが。

松崎建設水道課長

これまでSACO関連経費として予算措置されてきたが、平成28年度からは一般経費の調整交付金として予算措置される。

白井

一般経費になると、沖繩の負担の軽減を図る訓練の意味合いが薄れ、当たり前前の訓練として、なし崩し的に行われると懸念するが。

町長

予算措置は国の方針であり、素直にはないが受け入れざる得なかった。訓練がなし崩しにならない様に気をつけなければならぬ。今後も緊張感を持って対応する。

白井

日米共同訓練でのオスプレイの飛行に関して、昨今の事故やトラブルを踏まえて、安全に対する要望は行ったか。

町長

オスプレイの安全性については、県と3町村で組織する王城寺原演習場対策協議会で言及があり、申し入れは行ったが、日時や飛行ルートは示されなかった。

白井

今回の日米共同訓練は、沖繩の負担を軽減するために実施するもので、沖繩米軍実弾射撃訓練と同様の訓練と認識するが、

町長

町長はどう捉えているか。2つの訓練は、沖繩の負担を軽減することでは同じ意味合いだと思います。

白井

今回の日米共同訓練はSACO特別交付金にあたる訓練として、国に対して、強く要望するべきでは。

町長

演習場所在の関係市町村と歩調を合わせ、防衛

白井

特定防衛施設周辺整備調整交付金は、町の建設事業に大きく貢献している財源だ。増額なるよう努力をすべきである。

町長

これ以上の減額ならば演習場のある町として協力しないと断っており、今後も意見を述べながら頑張りたい。



町内を飛行するオスプレイ



佐々木伸子議員

Q 保育所の入所状況は

A 待機児童はいません

佐々木
平成29年度の保育所の入所状況は。

町長

町内保育施設では定員83人に対し79人。町外保育施設に14人。合計93人が在籍しています。

佐々木

待機児童はいなかったのか。

高橋子育て支援室長
いませんでした。

佐々木

保育士の確保は大丈夫なのか。

高橋子育て支援室長

厳しい状況にあります。県内の保育士養成機関への働きかけや環境改善等を行い、今後の保育士確保に努めます。

清水保育所

Q

加美郡保健医療福祉行政

事務組合の運営状況は

A

財政悪化しています

佐々木

加美郡保健医療福祉行政事務組合に対して、組合運営負担金を5600万円以上増額補正しています。その原因は。

佐々木

色麻町の皆さんは公立加美病院を自分たちで運営している認識を持つべきでは。

町長

そのとおりです。

佐々木
負担金の増額は今後も続く可能性があるのか。

町長

公立加美病院の資金不足分はあらかじめ当初予算に算入しています。

町長

公立加美病院の患者数減少による財政悪化のためです。



公立加美病院

Q バイオマス発電事業について

A 早期事業着手を促します



小松 栄喜議員

小松 バイオマス発電事業の進捗状況と、今後の見通しはどのようなのか。

町長

両者で協議中であり、事業に係る覚書及び土地賃借契約書作成の作業を行っております。今後定期的に進捗状況を伺い、早期事業着手を促します。

小松

その間の悪臭問題への対応はどうするのか。

町長

現在取り組んでいる悪臭対策は、生糞への発酵促進剤の散布、処理場施設内の消臭剤散布、排気口での消臭剤散布、作業時外の開口部の閉鎖、鶏糞の排泄量を減少させる試験の取り組みをしています。

今後悪臭の苦情があった場合、イセファームに連絡をし現地確認を行い、対策を講じてもらうように指導します。



イセファーム

Q GAP(農業生産工程管理)について

A 情報提供等を行ないます

小松

GAP(農業生産工程管理)の取得が各県で急速に行われているが、本町での現状は。

町長

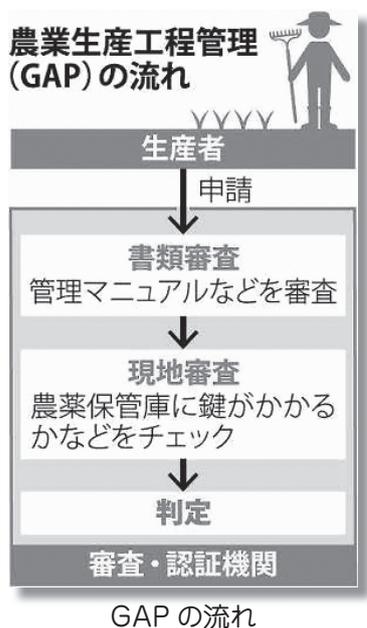
町では12月に、認定農業者連絡協議会で、研修会を開催しました。今後も県と連携し、研修会の機会を多く開催し、認証取得に支援をします。

町としては、関係機関と連携を取りながら、農家への情報提供等を行っています。

小松

農業生産物の生産に当たり、生産履歴の記帳を中心に、環境の保全、労働の安全を確保するための点検などを行い、記録していくことが必要です。国内での認証取得件数は約4500件、県内は16件、大崎圏域では1件で、町内での認証事例はありません。

今後どのように、周知を図り取得者を確保するのか。また、経費の支援は考えていないのか。





小川 一男議員

Q 情報通信施設一部破綻

A 1億5,056万円返還



情報通信施設

小川

平成23年度から始まった情報通信施設に係る全世界帯への一斉放送事業が、破綻しました。

平成27年4月からこの事業に要した経費はいくらなのか。

町長

平成27年4月から平成29年12月までに要した経費は次のとおりです。

●有線放送事業に要した経費……1802万円
●毎戸配布のチラシに要した経費……約30万円

●検討、検証委員会に要した経費……676万円

●修繕料等に要した経費……57万円

●交付金返還額……1億5056万円

小川

経費と返還金に町単独事業費(2200万円)を加えると約1億9821万円になるが、この金額は損失か。

町長

そのようになります。

小川

責任の明確化と損害賠償は、どのように考えているのか。

町長

町としては多額の損失になりますので、損害賠償を請求したいとは考えました。しかし、業者の現在の資産状況では、返済能力はないので請求を放棄するしかありません。

Q

マイナンバーカードの交付状況は

A

町民に認識されず7・73%

小川

マイナンバーカードの交付と普及率向上のための対策。

町長

平成29年12月における交付状況は、申請件数552件で申請割合は7・73%です。

隣接市町での申請割合は、次のとおりです。

加美町 7・56%
涌谷町 8・27%
美里町 10・37%
大崎市 11・43%

町の事務の取扱いでは、マイナンバー通知カードと運転免許証などの顔写真付きの本人確認書類で処理させて頂いています。マイナンバーを必ずしも必要としない現状ですので、町独自の普及

率の向上策は講じておりませんが、国からも普及率の向上に向けた目標設定等の要請もありません。

町長

小川

マイナンバーは、町民にとつて何が便利になるのか。

町長
マイナンバーのメリットは次のとおりです。
1点目は、マイナンバーを活用することで、手続の申請書類の一部が不要になります。
2点目は、マイナンバーカードを所持することで、公的な身分証明書として活用することができます。



マイナンバーカードの申請窓口

Q 有線放送の設置工事期間は

A 概ね1年間で完了したい



佐藤 文洋議員

佐藤 有線放送の未設置世帯への設置工事期間の計画は。

町長

有線放送の未設置世帯は約八百世帯ある。民間アパート等を除くと約六百五十世帯である。この世帯に設置希望調査を実施したい。製造中のスピーカーが納品されしい確認試験を実施し、電柱追加の有無や電線引き回しの可否を調査したい。その結果を踏まえ、工事期間は概ね1年間で完了したい。

佐藤 公共施設等のWimax装置の現在の稼働状況は。

鶴谷企画情報課長

基地局の無線機が一台修理中だが、完成すれば100%の稼働は出来ます。

佐藤

freeWiFiを提案したが、その後の計画は。

鶴谷企画情報課長

今年度は役場庁舎のロビーに設置予定です。その後改善センターや農業伝習館にも設置を検討して行きたい。



有線放送のスピーカー

Q えごまへの取り組み方は

A 乾燥調製用機械の導入

ます。

佐藤

船形運峰の一番水を利用している色麻町の農産物をPRしては。

佐藤

特産品を増やす考えはないのか。

町長

町民の意見を聞くために町政懇談会を行います。

町長

清流に関しては誇れるものだと思います。

町長

「町民の意見を聞く会」は具体的に考えを持っていないが、町内からその意見が出ればありかと思えます。

佐藤

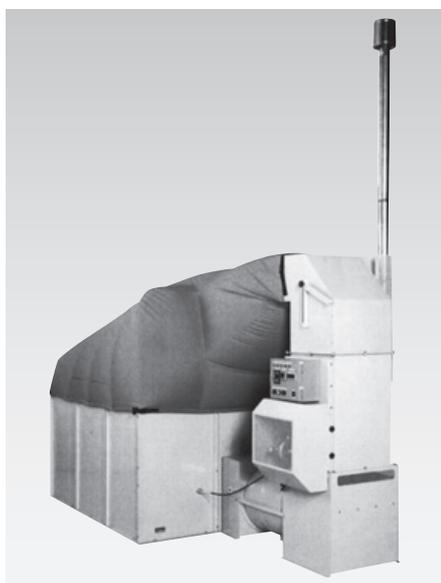
町の特産品であるえごまへの取り組み方は。

佐藤

町民から意見を聞く場を設けては如何か。

町長

今年度のえごまの作付面積は25.5haで収量は10t弱です。需要に見合うだけの収量は確保出来ていないのが現状です。本町のえごまは無農薬栽培が付加価値を高めているので生産量を増やして頂きたい、乾燥調製用機械の導入を計画してい



えごま乾燥機



西村 義隆議員

Q 水道事業の現状は

A 漏水対策に努めています。



町の給水車

西村

昨年末の寒波にともなう水道管破裂による漏水で、一部の地区では断水もあったが、水道管破裂は何力所だったか。

松崎建設水道課長

48カ所でした。

西村

使用水量の多い公共施設等や空き家の確認は。

松崎建設水道課長

町内の公共施設、工場等で7カ所の漏水を確認し、修理をしました。空き家は職員と地区の区長で漏水の有無を確認しました。

西村

今後の漏水対策及び安定供給への対応は。

松崎建設水道課長

町内2カ所の井戸の洗浄と新山浄水場に井戸を増設します。また、老朽配水管と漏水の多い路線を更替して安定供給に努めます。

Q

除雪に要した経費は

A

約4100万円です(2月15日現在)

西村

本年度の除雪経費の見込みは。

町長

2月15日までで約4100万円です。

西村

除雪機械、トラクターを含む委託台数は。

松崎建設水道課長

38台です。また直営除雪機が9台あります。

西村

事故対応で、すべての除雪機への任意保険等、加入確認はされているのか。

松崎建設水道課長

町所有車両は町で、



町の除雪車

リース車両はリース会社で加入。また業者、個人所有車両は委託時に任意保険加入の確認をしています。



天野 秀実議員

自らの責任の とりかたが重要

天野

議会に相談することなく、職員を処分し世の中に知らしめたことは、いかなるものかと思われま

す。
まずは町長、議会が自らの責任のあり方を明確にし、職員の処分はその後であるはず。なおかつ、町長と議会の責任は職員より重いと考えられるが。

町長

前例のない処分、県にも問い合わせを行い、内部で検討した結果、こうなった。私と副町長も懲戒処分を受けるので、理解のほどを。

天野

町長の自らの責任のとりかたが、議会や職員より軽いのは不自然です。

一生懸命努力した結果、町長から処分されるとなると、言われたことしかやらなくなる職員集団になるのでは。

町長

私はこの事業について、何一つわからないし決裁もしていない。しかし何とかしなければと思いRF電波（違法電波）を提案されて契約したわけ。これについては訴訟になってますので、詳しいことは言えません。

天野

職員のやる気、奮起を担保するのは町長と議会だと思われまので、町長の責任のとり方については、再考されることを期待しています。

情報公開による 住民参加の町づくりを

A

情報公開条例を制定しています

天野

行政の仕事は、しっかりと記録として残されることになっていきます。記録はやがて住民に開示され、評価と判断が下されます。それが住民の町政への参加につながると思っていますが、さらなる情報の公開を期待します。

町長

記録を残さなければならぬのであれば、議会から予算を上げていただき判断します。

天野

現在、色麻町が訴えられている事件が3ヶ件あります。しかしその内容について議員も知らされていないし、職員も知らされていなかったら、この町はおかしいと思います。開示すべきです。

天野

法改正により、必要な記録を残さなければならぬ議員全員協議会の会

町長

訴えられていることを開示することは可能だと思われま

天野

弁護士は色麻町民がお金を出して、色麻町民のために仕事をしているはず。仕事の内容を町民に知らせられないなどありえま

町長

弁護士と相談しないとわからないこともありま



今野 公勇議員

Q 今回の事業を教訓として再発防止策を

A 適正な行政執行を図る規則を策定



出番がなかった端末機

今野

町政懇談会で、情報通信施設整備に対する意見や批判が大多数を占めたようですが、具体的な内容及び応対は。

町長

多かったのは1億5000万円の返還に対するもので、会計検査院からの指摘があり自主返還した事業だったと説明しました。

その他、契約内容や業者の選定方法、設計の適正性など大別すると16件の意見・批判となります。

今野

町長は今まで、責任は長である私にあると言っていました。ここに来て職員を処分しました。

役場の士気に関わる事だ。今すぐに、この処分を解くべきと思うが。

町長

副町長ともに私も自ら減額する条例を提案しているのを認めてほしい。

今回の処分は、直接的ではないが検証委員会の報告も参考にしました。

今野

今回の事案を教訓とした再発防止策を考えるべきではないか。

町長

町行政の適正かつ能率的な執行を図る各種会議の規則を昨年6月に策定した。各課、連携を密にして再発防止に努めていく。

Q 別枠の交付金要求を

A 要望しつづける

今野

実弾射撃訓練が実施されてから20年位になる。30年度の計画も公表されているが、先日実施された日米合同訓練についての説明内容は。

昨年12月15日に陸上自衛隊東北方面隊より2月中旬から3月上旬にかけて実施する旨の説明がありました。

町長

さらに2月1日、防衛省より、オスプレイの参加の連絡があり、2月5日に県と3町村の対策協議会を開催した。

東北防衛局長からは、住民の安全を大前提とすること、オスプレイは厚木基地より飛来することなどの説明があった。

今野

安全を最優先するのは当然だ。その安全はどのような担保されるのか。厚木基地で整備するようだが、証明する書類の提出を求めると

か、飛行経路の告知を求めらるべきだ。

町長

対策協議会では、そういった話は出なかった。

今野

日米合同訓練が常態化される中、別枠の交付金を要求すべきと思うが。

町長

いろんな形で要望している。減額されないようお願いしている現状だが、尚、要望していく。



日米合同訓練

Q 世界農業遺産を受けどのような事業を展開するか

A 協議会の中で検討する



相原 和洋議員



町内に点在する居久根

相原

今回の世界農業遺産の認定を受け、地域活性化の起爆剤として本町として具体的に何を考えているのか。

町長

水田農業に携わる人々の誇りや意欲を一つの起爆剤としたい。

相原

世界農業遺産として本町は何の部分で認定を受けたのか。

町長

巧みな水管理システムとして水田や水路、居久根などの農村景観の有る「大崎耕土」として認定された。

相原

遺産の保全と持続的な活用を図り、次世代へ継承していくための事業と施政方針にあるが、本町として今後どのように展開していくのか。

町長

あくまでも大崎地域世界農業遺産推進協議会の中で検討していくもので、本町としてはこれから検討していきます。

Q 結婚支援事業の成果・効果をどう考えるか

A 粘り強くやるしかない

相原

限りある財源の効果的な配分に努め予算を編成したとあるが具体的に何をどのように編成したのか。

町長

継続事業を基本に水道、学園の砂塵対策、雇用、結婚支援や子育て関係などです。

相原

事業の精査をどのような考えで成果・効果を見ているのか。

町長

大きな事業等もあり、計画的に事業を進める。

相原

今後のインフラ問題も

「含め、新規事業と合わせ、果は自ずと付いてくる。」と答弁しているが現状は、

付けていくのか。

町長

計画は段階的に進める。また、継続事業もそのまま進め、前段に挙げた事業がメインとなる。

町長

結婚支援事業についてはノルマを与えないが、これは粘り強くやるしかない。社会的に何が必要かは、捉え方の違いだと思ふ。期待をしているがノルマは求めないし、成果も求めない。

相原

事業に対する効果・成果の考え方は。過去の質疑で「成果は求めない。結

結婚を考えるあなたへ
出会いほとけお楽しみとある...

ふれあいライブパーティー in 色麻

2018年 3月4日(日)
午前10:30開会 午後2:00解散

●集合場所：ライスフィールド 10時20分まで現地集合
(加美郡色麻町大字下新町13-3 02229-65-3430)

●対象：男性 25歳以上の独身者 定員15名
(色麻町にお住まいの方・結婚して色麻町に住む方)
女性 25歳以上の独身者 定員15名

●会費：男性 4,000円、女性 2,000円

●内容：○おはくぐりドトキキライブ
出演 清和野志郎&フィールドスターズ
○ゲームタイム
○お楽しみランチ など

●募集締切：2018年2月23日(金)

●申込方法：次の1〜5を電話またはFAX、E-mailで申込ください
【1住所 2氏名 3年齢 4職業 5電話番号】

色麻町教育委員会社会教育部 (色麻町公民館内) 4044ALP
TEL 0226-66-3110 担当 結婚支援専門員 園内芳博
FAX 0226-66-3109 電話TEL 070-2011-1692
E-mail shakai@town.shikama.miyagi.jp

主催 色麻町教育委員会

ふれあいパーティー



中山 哲議員

Q 平成30年度予算編成と施策について

A 町全体を捉えて編成している

中山

町長就任3年、3回目の予算編成を行った。町政運営の信条として「若者が住みたい郷土づくり」を掲げていますが、町の将来像が見えない中で、町長の描く色麻町の将来像を伺います。

町長

政治の道を志すものとして町政であれ国政であれ、理想を掲げ審判を仰ぐものだと思います。自らのキャッチフレーズである「若者が住みたい郷土づくり」を念頭に置いて審判を仰ぎました。将来像といえば農業を中心とした、農工商それぞれ連携のとれた町づくりとなります。今、町と関係するJ A、商工会、土地改良区、社協等の団体と深く連携することで、農工商の理想とする町づくりになるとの思いで進めます。

中山

平成30年度予算編成に当たって、前年度決算の反省が当初予算にどう反映し改善されたか伺います。

す。町長は前年度決算に対する議会からの意見を覚えていきますか。

町長

28年度決算で特別記憶にあるものはありません。29年度の最大の反省は補助事業の失敗での補助金返還があったことです。町民の皆様にはお詫びするしかありません。この反省に立ち補助事業は慎重に行っていきたいと思いで予算編成をしています。

中山

あつさりと覚えていないと言われ、29年度の反省を述べられたが、29年度決算はまだ行っていない。28年度決算特別委員長報告で執行部に対し、地方財政が厳しい折、今後とも財源の安定確保、事務事業の効率化と簡素化、経費の節減と合理化を促進し、本町の発展と町民生活の安定、福祉向上に、なお一層努力されることを期待しますと申し述べています。要は決算と予算は連携しているもので、決算の重みを町長が反省し自覚をして厳

しい財政に対して活用すべきと思います。そこで、予算編成に当たって、これだけは検討、注意を払ったというものは何か伺います。

町長

決算報告の内容は常に意識しており、限られた財源の中で町民サービスが落ちないように行うことは当然と思っています。予算編成に当たっては特別な思いではなく、全体的に捉えて行っています。

中山

平成30年度地方財政計画規模は前年度比0.3%増に対し、本町30年度一般会計予算は前年度比1.8%増となっています。当年度以降の財政計画、起債計画、起債償還計画、財政調整基金の繰入計画等、各計画書の提出をお願いします。

曾根総務課長

地方財政計画規模0.3%増、本町30年度予算が1.8%増で、国の全体計画より1.5ポイント増となっています。また、財政計画等の提出を

求められていますが、工業団地特別会計の議決をいただく時点で作成し、議会に説明をしています。その後新たに見直した計画は作成していませんので、本日は提出できません。

中山

新たに財政計画は作成していないとの事だが、先に示された計画では、補助金が9億1239万5千円、予算では8億5827万9千円となっています。病院への負担金等で2億4000万円が追加されると10億円を大きく超えてしまいます。財政計画がなければ適正な健全財政運営が計られないのではないかと。今後計画を出していただけるのか。

町長

財政計画の見直しは必要になると思いますし、これからの財政計画の判断も新たにしなければなりません。その他の基金繰入計画、起債計画、起債償還計画は検討しなければならぬが、現在持ち合わせておりま

中山

産業振興と雇用創出を図り、結婚、子育て、定住化促進を推進すべく予算編成をしたとあります。施政方針の中で水田をフルに活用し、生産調整の基幹作物である大豆や飼料用米、収益性の高い園芸作物等と組み合わせ、農家の所得向上と競争力の高い水田農業の実現に向けて、関係機関と一体となって推進するところがある、どんなものかを進めるのか。

町長

新たな事業と言うことではなく、今まで通りと言うことで予算編成をしており、えごま洗浄機及び乾燥機、園芸特産重点強化整備事業があります。継続事業では肉用牛基準導入助成事業、大豆振興対策事業、大豆用コンバイン購入補助金等があり、農業基盤の強化を図っていきます。

平成30年 2月会議

平成30年定例会2月会議が2月5日に開会されました。提案された議案は平成29年度一般会計補正予算、平成29年度水道事業会計補正予算の2件で原案通り可決しました。

平成29年度一般会計予算の総額は48億7510万6000円となります。一般会計予算の補正は、今冬の大雪の影響で除雪作業員等賃金が当初見込額より増加したための補正です。



平成30年 3月 第2回会議

一般会計 補正予算

7,379万3,000円を減額

総額
46億6,599万3,000円

平成30年定例会3月第2回会議が3月28日に開会されました。提案された議案は平成29年度一般会計補正予算、色麻町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定などで、補正予算が5件、条例の制定及び一部改正が4件で全て原案通り可決しました。

歳入の主なもの

- 自動車取得税交付金
交付見込額通知等に基づき600万円の増額。
- 特別交付税
交付額が確定したため1億6090万円の増額。
- 県補助金
森林環境保全整備事業補助金316万4000円の増額。

歳出の主なもの

- 総務費
今回の補正は主に事業実績に基づく補正です。一の関集会所建築工事費806万6000円の減額など、総額861万4000円の減額。
- 農林水産業費
農地集積・集約化対策事業補助金863万円の減額、高城地区経営体育成基盤整備事業補助金952万9000円の減額など、総額4508万5000円の減額。

●色麻町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定

介護保険法の改正に伴いこれまで県で行っていた指定居宅介護支援事業者の指定を市町村が行うことになったため、その基準等を定める条例の制定です。

※介護保険法の改正に伴い

厚生労働省令で定めている基準が改正されたための条例の一部改正

●色麻町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

今回の改正により指定介護予防支援事業者は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する指定特定相談支援事業者との連携が新たに求められることになります。

●色麻町指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

介護保険法改正で新たに創設された共生型地域密着型サービスなどを条文に追加いたしました。

●色麻町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービ스에係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

身体的拘束等の適正化のための対策を検討する委員会の開催の義務づけなどを新たに追加いたしました。

平成30年 3月会議

条例の制定・改正 指定管理者の指定

色麻町情報通信施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

平成23年度から進めてきた情報通信施設のシステムを使った町内全世帯への一斉放送ができなくなりました。
このため、情報通信施設の運用は災害時や緊急時の行政情報に限定し提供すること

にしたため、条例の一部を改正しました。
なお、端末設備を設置する施設は役場、保健福祉センター、農村環境センターなどの公共施設及び各地区の集会所となります。

色麻町有線放送施設の設置及び管理に関する条例の制定

平成23年度から進めてきた情報通信施設のシステムを使った町内全世帯への一斉放送ができなくなることから、有線放送施設を継続使用し行政情報を提供することに
したため、新たに条例を制定しました。
有線放送施設で提供する情報は災害情報、行政情報、公共的団体等の情報、その他の

緊急情報と規定しています。

また、有線放送施設の受信機器の設置は1世帯あたり1台とし、町が無償で貸与することになります。

なお、これまでの色麻町有線放送電話施設の設置及び管理に関する条例は廃止しました。

質疑

工藤議員

馬古沢地区への対応は

鶴谷企画情報課長
設置申し込みがあった段階で検討します

色麻町国民健康保険条例の一部改正

平成27年5月に国民健康保険法の一部が改正され、平成30年4月から市町村とともに都道府県が国民健康保険事業を運営することになったため、条例の一部を改正しました。

国民健康保険法の改正により都道府県が

行う事務と、市町村が行う事務が定められたことから、町が行う国民健康保険という文言を、町が行う国民健康保険の事務と改めました。
また、国民健康保険協議会を、町の国民健康保険の運営に関する協議会に改めました。

色麻町国民健康保険税条例の一部改正

平成29年3月に地方税法の一部が改正され、平成30年4月から国民健康保険の財政運営主体となる県に対し、市町村が被保険

者から徴収した国民健康保険税を納付する国保事業納付金制度が導入されることにより、条例の一部を改正しました。

色麻町介護保険条例の一部改正

平成30年度から平成32年度までを計画期間とする第7期介護保険事業計画に基づき、条例の一部を改正しました。
第7期3力年間の介護保険料基準額を、

従来の月額53,000円(年額6万3,600円)から月額56,000円(年額6万7,200円)に引き上げる改正です。

質疑

天野議員

介護保険料を引き上げなければならぬ理由は、高橋保健福祉課長
介護サービスが必要とする高齢者の増加と、介

中山議員

平成29年度の剰余金見込額500万円を活用すれば保険料の上昇は抑

高橋保健福祉課長

えられるのではないかと。介護サービス利用者の増加によっては給付費も増加するので、余裕を持たせておきたい。

色麻町生活共同利用センター等設置条例の一部改正

平成29年度事業で一の関集会所を建築し施設が完成したため、条例の一部を改正しました。

色麻町営住宅管理条例の一部改正

平成29年4月に公布された第7次地方分権一括法により、公営住宅法及び公営住宅法施行令の一部が改正され、認知症などの入居者が家賃を算出するために必要な収入の申告することが困難な場合には、町が

官公署などにおいて必要な書類を閲覧等により把握した収入に基づき家賃を定めることができることになったため、条例の一部を改正しました。

農村公園設置条例の一部改正

あたご住宅及びあたごふれ愛タウン分譲地造成事業とあわせて整備したあたご住宅農村公園を農村公園に加えるため、条例の一部を改正しました。

質疑

福田議員

農村公園の管理は愛宕山公園管理事務所で行っているが、常日頃目の行

浦山産業振興課長

集会所と隣接している

き届く地域の方々に管理をお願いしてはどうか。農村公園もあることから、集会所の指定管理の中に含めるなど今後検討いたします。

公の施設の指定管理者の指定について(色麻町地場産業振興施設)

平成25年4月から株式会社色麻町産業開発公社を指定管理者に指定し管理を行ってきた色麻町地場産業施設(味菜館ふるさと)が平成30年3月31日で期間満了となり

平成25年4月から株式会社色麻町産業開発公社を指定管理者に指定しました。また、引き続き株式会社色麻町産業開発公社を指定管理者に指定しました。なお、指定の期間は平成30年4月1日から平成35年3月31日までの5年間になります。

常任委員会は町の仕事を専門的に審査・調査するために設けられています。本町議会には、総務教育常任委員会、産業民生常任委員会及び議会広報常任委員会があります。

また、議会の運営について審議する議会運営委員会が設置されており、それぞれの委員会の任期は2年間です。



産業民生

委員
白井幸吉

委員
河野 諭

委員
中山 哲

副委員長
工藤昭憲

委員長
相原和洋

委員
天野秀実



議会広報

委員
白井幸吉

委員
福田 弘

委員
西村義隆

委員長
河野 諭

副委員長
佐々木伸子

委員
山田康雄

委員会構成メンバー

議会運営



委員
西村義隆

委員
小川一男

委員
相原和洋

委員長
中山 哲

副委員長
小松栄喜

委員
天野秀実

総務教育



委員
佐藤文洋

委員
佐々木伸子

委員
福田 弘

委員
小松栄喜

委員
今野公勇

委員長
西村義隆

副委員長
小川一男

委員
山田康雄

No.27 New Voice

宿地区
早坂 心之介さん

全国制覇をめざして

私は小学校一年生からバレーボールを始めました。現在は仙台商業高校に在学しており、努力の甲斐もあり、一年の時からセッターとして出場機会を得ることができました。高校バレー最高峰と言われる春の高校バレーではベスト八、また、愛媛国体では宮城県選抜の一員として戦い、ベスト四という結果を残すことができました。また昨年度の二月に行われたジュニアオールスターにも選出され、全国のトップ選手と一緒にプレーすることができました。この四月より三年生に進級しましたが、今年のチームは高さがなく、より高い技術と粘り強さを信条とするバレーを目指し、一人ひとりが高い意識をもって練習に取り組んでいます。これまでの経験を最大限に生かし、再び全国の舞台で戦えるチームが作れるよう奮闘しているところです。



色麻町の魅力を客観的に感じることができるようになりました。

ひとつは十八歳以下の医療費が助成される制度です。私は小学校から様々なスポーツにチャレンジしてきましたが、時に怪我と向き合うこともありました。そんな時は心も沈みがちになりますが、この制度により、前向きなチャレンジをより可能にすることができ、大変感謝しています。もう一つは、気軽に友達との交流が持てる場所があるということです。前文でも言ったように、私は仙台の高校に通っているため、なかなか地元の友達と会う機会がありません。そんな時に、よ

くかっぱのゆを利用させていただき、定期的に友達と集まることができます。また、地元の方々に「テレビ見たよ」「頑張ってるね」と声をかけていただくこともあり、かっぱのゆは私の体だけでなく、心も温めてくれる癒しの場所となっています。

私は今後、スポーツを通して培ってきたことを生かし、子どもから高齢者までが健康な体でいられるためのサポートができる仕事に就きたいと考えています。また、その仕事を通して、少しでも大好きな色麻町に貢献できる日を夢見て頑張っていきたいと思えます。

あなたの議会を
傍聴してみませんか
(手続き簡単・住所と名前を書くだけです)

次回の会議は
6月12日(火)からの予定です。

編集後記

2月平昌オリンピックが行われた。日本勢が獲得したメダルは計13個で、大会最多となり選手達のすべてを出し尽くす姿に我々は観感興起し、テレビに釘付けになった。カーリング娘のそだねーが、流行語大賞に選ばれたか、も楽しみである。▼本年度は町制施行して40周年という節目の年であり、先人達が築いてきたこの色麻町を我々はしっかりと引き継ぎ、そして次の時代へ渡して行かなければならない。本年度に於いても議会と執行部が大同団結し、色麻町発展の為、そして町民の幸せ作りの為に邁進する。

議会広報常任委員会

- 議長 佐藤 貞善
- 副委員長 佐々木 伸子
- 委員 山田 康雄
- 委員 西村 義隆
- 委員 福田 弘吉
- 委員 白井 幸吉

文責 河野 諭